



青少年育成島根県民会議
キャラクター ハビネス

青少年しまね

No.
96
平成 27年(2015) 3月

発行元 青少年育成島根県民会議 〒690-8501 松江市殿町1 島根県庁青少年家庭課内 TEL (0852) 22-6255 FAX (0852) -22-6045 E-mail:nobinobi@shimane.youth.gr.jp

目次 CONTENTS

- ・ 青少年育成島根県民会議会長あいさつ …………… 1
- ・ 平成26年度 少年の主張島根県大会 …………… 2・3
- ・ 第36回 少年の主張全国大会～わたしの主張2014～ …… 3
- ・ 平成25年度 青少年育成島根県民会議表彰 ほか …………… 4
- ・ 平成26年度 全国高等学校定時制通信制生徒生活
体験発表島根県大会 …………… 5
- ・ 平成26年度「しまね家庭の日」・「地域力向上」
モデル活動支援事業 …… 6
- ・ 市町村民会議活性化セミナー ほか …………… 7
- ・ 知事と語ろう！高校生フォーラム ほか …………… 8

第36回少年の主張全国大会～わたしの主張2014～ で審査委員会審査委員長賞を受賞しました！！

吉賀町立柿木中学校
3年 河野 鉄太さん

平成26年11月9日(日)
東京都 オリンピック記念
青少年総合センターにて



校長先生と喜びのツーショット！！



審査委員長の橋本零士氏から
審査委員会審査委員長賞の授与



県民総ぐるみによる青少年育成運動の展開を願って…

青少年育成島根県民会議会長 吉長 義親

「心の時代(世紀)」として迎えた21世紀になり、はや十数年。依然として「モラルの欠如した社会」「子どもを対象とした犯罪や事故の頻発」「家庭・地域の教育力の低下」「情報通信機器を媒体とする様々な問題や事件」等々の問題が顕著です。

今、青少年は叫んでいます。「夢が持てない!」「居場所がない!」「自己肯定感がもてない!」などと。そんな今だからこそ、大人自身が夢を持ち、豊かな感性で青少年の素晴らしいところを見つけ、認め、褒める力を培い、青少年一人ひとりが価値ある存在であることを伝えようとする姿勢で県民運動を広げていきたいと考えています。

青少年育成島根県民会議も、明年は設立50周年を迎えます。この時に会長の要職をお受けしました。私は、これからの50年を目指した運動の基本的理念として、「青少年自身は自分の力でのびていこうとする力を最大限に発揮する」「大人は青少年が力を発揮できる機会を多く提供し極力自立を援助する」「みんなで青少年が育つための望ましい環境づくりに努める」の3点を考えています。青少年育成運動は、家庭・学校・地域や職場及び関係機関・団体等で、みんながこぞって青少年育成の“風を吹かせる活動”だと考えています。

どうか県民の皆様におかれましては、今後ご提示いたします活動・事業計画を受け止めていただき、それぞれのお立場で、積極的に県民運動を展開していただきますようお願い申し上げます。

平成26年度 少年の主張島根県大会

県内13ブロックで開催された市郡大会から選出された17名の代表によって平成26年度「少年の主張島根県大会」を開催しました。

島根県知事賞1名、島根県教育委員会教育長賞1名、島根県警察本部長賞1名、青少年育成島根県民会議会長賞1名、審査員特別賞2名、優秀賞11名を選出し、島根県知事賞1名を県代表として「少年の主張全国大会」に推薦しました。

■ 開催期日：平成26年9月26日（金）

■ 開催場所：出雲市 大社文化プレイス
うらら館

■ 主催：青少年育成島根県民会議
島根県中学校長会
出雲市中学校長会

■ 視聴者数：712名



島根県知事賞

鬼退治

吉賀町立柿木中学校 3年
このつた
河野 鉄太



「鉄太、またお前か？」僕は何度この言葉を先生から言われたのでしょうか？その度、正直心の中で、「もうええわ！」と自暴自棄になっていました。当然生活は乱れ、成績は下がり、部活にも本気で取り組めなくなっていました。

今から考えればそれがピークとなったのが丁度1年前でした。僕はとんでもない過ちを犯しました。その事で父は学校に呼ばれ、今後の僕の指導を学校から言い渡されました。家に帰ってきた父は、僕を部屋に呼びこう言いました。「父さんは、そんなつもりでお前を育てた覚えはない。でもやったことは元には戻せない。1つだけ父さんと約束しろ。これから毎朝、お前が仏様の水を替えなさい。」翌朝、父との約束の仏様の水替えをしながら、「父さんは、僕には一言も言わなかったけれど、学校に呼ばれ、どれだけ情けなかっただろう？」そう思うと、仏様の前で涙がこぼれました。「よし、頭を丸めよう。自分自身が恥ずかしい思いをして、この思いをしっかりと心に刻もう。」と思い、父の所に行き、「父さん、僕の頭を5厘にして。」とバリカンを渡しました。父は、「お前の意志とするなら、刈ってやろう。」と言いました。バリカンを頭にあてている父が泣いているのがわかりました。

それから少し経ち、僕が所属している白谷神楽社中の東京公演が決まりました。僕をよく知っている用務員さんが、「鉄ちゃん、あんた東京公演に行けたらええね。でも学校を休まんといけんよね。あの事があったけえ、校長先生が許してくれるかねえ？まあ、あんたが本気で頑張る気持ちを伝えることが大事じゃねえ。」と言ってくれました。僕の心の中では、「絶対に1

からやり直します。だから、だから行かせてください。」という気持ちで一杯でした。校長室を訪ね、「今度東京で神楽の公演があります。でも学校を休まないと行けません。行かせてはもらえないでしょうか？」と恐る恐る言いました。すると校長先生は、「そりゃあええことじゃのう。思い切り舞ってこい！」とあっさり言って下さいました。僕はそのことが、嬉しくて、嬉しくて、心の中で「よっしゃあ、舞って、舞って、舞いきってやる！」と拳を握りました。

公演が行われた東京のホールは僕が今まで1度も経験したことのないくらいの大勢のお客さんで一杯でした。「最高の舞をしよう！」と無心で舞いました。会場から割れんばかりの拍手が起こりました。舞が終わり、僕が面を取り、兵頭が、僕が中学生であることを紹介すると、「ウオー」と歓声が上がりました。まるで芸能人にでもなった様な気分でした。何人かの方が僕に握手を求めてきました。そして、1人の女の方がこう言いました。「あなたすごいね。中学生でこんな伝統のある神楽に関わっているなんて。すごいことよ。自信と誇りを持ちなさいよ。」と。

「自信と誇り」それは、僕のそれまでの人生の中でほとんど無関係と言ってよい言葉でした。「僕のしたことが、こんなにも多くの人に喜んでもらえるなんて。あ～あ、嬉しい。」僕の前に将来を照らしてくれる光が差しこんできたような気がしました。

翌週月曜日朝、東京土産を持ってすがすがしい気持ちで校長室に報告に行きました。校長先生は「ようやったぞ！」と握手をして下さいました。嬉しかったです。

僕のこの経験から皆さんに伝えたいこと、それは「人に認められる」「信頼を得る」ということは、生きていく上で、ものすごいエネルギーになるんだということです。

僕は、心の中にずっと住み続けていた「怠惰」という鬼を、父の涙、周囲の期待、そしてこの伝統ある石見神楽を継承しているという誇りで、退治することができました。



平成26年度「少年の主張島根県大会」審査結果

※優秀賞は発表順

賞名	演題	地区	学校名	学年	氏名
島根県知事賞	鬼退治	鹿足	吉賀町立柿木中学校	3	河野鉄太
島根県教育委員会教育長賞	誰でもやり直せるって本当?	隠岐	隠岐の島町立西郷南中学校	3	山田なつみ
島根県警察本部長賞	これからの日本の未来と平和	大田	大田市立第二中学校	3	西村美早紀
青少年育成島根県民会議会長賞	暑い暑いところからの手紙	出雲	出雲市立多伎中学校	3	成相優花
審査員特別賞	つながる	松江	松江市立湖南中学校	3	菅田玲央
//	楽しいだけじゃない	益田	益田市立西南中学校	3	大久保愛香
優秀賞	自分を見つめ直すこと	松江	松江市立島根中学校	3	寺本安里
//	食べられることは幸せ	安来	安来市立伯太中学校	2	井原美優
//	学校がなくなる	出雲	出雲市立光中学校	1	森山里菜
//	コミュニケーションについて考える	出雲	出雲市立第二中学校	3	藤原大智
//	ありのまま	雲南	雲南市立木次中学校	1	山根わか菜
//	大切な弟	飯石	飯南町立赤来中学校	1	織田まりあ
//	僕の宝物	仁多	奥出雲町立横田中学校	3	山田英悟
//	家族POWER	浜田	浜田市立第三中学校	2	田村ぎん銀
//	大嫌い、大好き	江津	江津市立江津中学校	3	嘉戸真琴
//	大丈夫	邑智	美郷町立大和中学校	1	藤原美和
//	私の母国	益田	益田市立益田東中学校	3	伊藤蓮華

審査員

審査委員長	山陰中央新報社特別論説委員	前田 幸二	島根県小学校長会理事	川上 清人
審査員	出雲教育事務所指導主事	赤田 典子	島根県子ども会連合会会長	磯田 謙一
	島根県警察本部少年女性対策課課長補佐		出雲市PTA連合会母親委員長	池淵 明美
		三浦 洋子	出雲市青少年育成市民会議会長	柳楽 和利

第36回 少年の主張全国大会～わたしの主張2014～

各都道府県代表の47名が各ブロック枠の審査を経て、12名の中学生が全国大会の舞台に立ち発表しました。島根県代表の吉賀町立柿木中学校3年河野鉄太(こうのてつた)さんは、審査の結果、中国四国ブロック代表2名の枠に入り、全国大会において「鬼退治」と題して発表し「審査委員会審査委員長賞」を受賞しました。

- 開催期日：平成26年11月9日(日)
- 開催場所：東京都 国立オリンピック記念青少年総合センター
- 主催：独立行政法人 国立青少年教育振興機構
- 発表人数：12名





平成25年度 青少年育成島根県民会議表彰

地域で活発な実践活動を展開している青少年、青少年団体・グループ、青少年指導者及び青少年育成市町村民会議等での青少年健全育成活動に寄与し、顕著な功績をあげて他の規範となる皆様を表彰しました。
(平成26年度青少年育成島根県民会議総会において表彰)

■ 募集期間 平成25年11月22日(金)～平成26年1月24日(金)

■ 表彰式 平成26年5月13日(火) 島根県民会館 大会議室



【青少年団体・グループの部】

団体名	市町村名	活動概要
<small>いしなしのさと</small> 飯梨郷 <small>だいち ほせんかい</small> ふれあい太鼓保存会	安来市	平成2年2月に、ふれあい太鼓を通じて住民のふれあいの輪を広めるふるさとづくりを推進することを目的として結成、以来今日まで継続して活動を行っている。 年間を通じて様々な行事等に参加し、ふれあい太鼓を演奏するなど地域住民に感動を与えるとともに地域の活性化及び古里づくりに貢献している。また、結成以来、ふれあい太鼓を後世に伝えるため、様々な世代の構成員達と一緒に活動をし、その技の指導並びに継承に尽力している。
<small>かんとがわだいち</small> 神戸川太鼓やまびこ	出雲市	平成2年10月から、大人の太鼓グループ「神戸川太鼓」に続けと結成し、現在、小学生を中心として活動を行っている。 地域の文化祭、演芸会、祭り等の各種イベントや、全国太鼓フェスティバル、伝統文化こどもフェスティバルに出場するなど、年間15回以上の講演会を行うとともに、地域の老人ホームや養護施設等に慰問し交流会を行うなど、異世代交流を通じてコミュニケーション能力の向上、礼儀作法の指導など青少年の健全育成にも貢献している。

【青少年指導者の部】

氏名	市町村名	活動概要
<small>むくのき ひくさう</small> 椋木 福蔵	益田市	小野地区において継続実施している「通学合宿」の実行委員会会長を当初から務め、「通学合宿」を通じた青少年の豊かな人間性や社会性の育成や基本的な生活習慣の確立等に尽力。また、現在、小野地区青少年健全育成協議会会長として、地域の青少年育成活動をリードしている。
<small>いしだ じゅんぞう</small> 石田 順造	益田市	地区の見守り隊長として、毎朝登校時間に併せての立哨指導や、青パトによる地域のパトロール等を実施し、見守り活動を継続して行うことで地域の安全安心に貢献している。また、地元小学校の評議員を務め、防犯教室の開催を含め、関係団体等と協力して青少年の非行・被害防止活動に尽力している。
<small>やまね ひろし</small> 山根 浩	出雲市	神戸川太鼓やまびこは、「地区民の手による新しい古志文化を」との熱い思いから平成2年に結成し、長きにわたり地域伝統文化の継承に努めている。 子ども達に対し、太鼓指導だけでなく、礼儀作法や自他の敬愛精神を高めるような指導も行うなど青少年の健全育成にも大きく貢献している。

市町村民会議との意見交換会を開催

市町村民会議との連携強化を目的に意見交換会を開催し、各市町村民会議から活動状況や課題等を報告してもらいました。その後、それらの課題にどのように対処していくのか、ワークショップを行い知恵を絞りました。

<市町村民会議から出された主な課題>

- ・後継者不足、活動のマンネリ化、保護者（PTA）や関係機関との連携。
- ・限られた方の参加、若者の活動参加が少ない、地区ごとに事業のダブりがあり、一体感がない、活動資金不足。
- ・事務局を持っている部局と実際に活動を行っている部局が異なることによる連携不足と活動の衰退。

<このような課題に対処していくためには？>

- ・コミュニケーションを大切にする、情報発信をこまめに行う。
- ・資金確保を多面的に行う、支援体制を幅広く整備するなど。

「こんな青少年育成活動
をしたい！」参加者のみ
なさんの熱い想いが伝わる
会となりました。



- 【東部会場】平成26年7月 7日(月) 県庁会議棟
- 【隠岐会場】平成26年6月20日(金) 隠岐島前集合庁舎
- 【西部会場】平成26年7月 2日(水) 浜田合同庁舎



平成26年度 全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表島根県大会



県内各高等学校の定時制・通信制に通う生徒10名が、日常生活や学校生活で感じたこと、考えたことについて発表しました。県民会議からは宍道高等学校定時制3年の吉岡華さんに最優秀賞である青少年育成島根県民会議会長賞を授与しました。

■開催期日：平成26年10月17日(金)

■開催場所：松江市 宍道高等学校

青少年育成
島根県民会議会長賞

勇気の先に

島根県立宍道高等学校 定時制3年

よし おか はな
吉岡 華



「ナイス!」「まだいけるよ」「私は後衛として後ろを守るから前衛も私が困った時助けてね」私はこの夏、ソフトテニス部に入学し全国大会に出場しました。

練習の中、友達や先輩に支えられながら必死にプレイしました。この経験は私にとってかけがえのない思い出になりました。

コンプレックス。私のコンプレックスは定時制高校に通っているということでした。中学校時代の私はとくに将来に夢や希望がなく、両親の願いのまま高校を受験しました。しかし、生半可な気持ちで臨んだ受験だったため不合格でした。私は当時全日制の高校に通うことが全てで、そこを落ちたら自分はもう必要とされないのではないかと考えていました。そのためその日から私は、生活の中で周りの人の視線や態度を気にするようになりました。一歩家を出れば同い年の高校生の制服が目に入り、そのたびに胸が押しつぶされそうでした。できるだけ人と目を合わさないようにし、常に隠れるように生きてきました。

しばらくして宍道高校に通うことを決め、入学しました。1年生の学校生活は環境や人に馴染めず、「ひとりでも大丈夫」と自分に言い聞かせ、誰に頼ることもなく日々を淡々と過ごしました。そうやって嘘の自分を繕って生活してきました。

私の周りでは「大変だったね」と励ましの言葉をかけてくれる人がいました。しかしその言葉が逆に私には重く苦しいものでした。「放っておいてほしい」これが正直な気持ちでした。こんな自分を何度も変えたいと思いました。

そんな中、私の通っていた中学校が廃校になるということを知り、私

は中学校へ行きました。その時、当時の担任の先生に会いました。これが私にとって運命の再会でした。先生は私の顔を見るとすぐに私の心の中の葛藤を見抜いたように「大丈夫か」と声をかけてくださいました。先生は私が学校に馴染めていないことを知っていました。知っていた上で焦らず、ゆっくりと私と向き合ってくれました。何気ない一言で私の閉ざっていた何かが解放されたような気がしました。「お前はひとりじゃないんだ」と教えられました。

そこからまず、人に頼ってみるところから始めようと思いました。自分が大変な時、「手伝って」というほんの少しの勇気があれば人は助けてくれるのだと知りました。人を信じることでありのままの自分であることができました。もう何も我慢しなくていいんだと思いました。友達はいらないと思っていた自分が嘘のように毎日笑い合い、支え合える友達に出会うことができました。それと同時にいろんな事にチャレンジする意欲や仲間と共に何かを成し遂げたいという思いが強くなりました。その頃から私はソフトテニスを始めました。毎日の練習は辛いことも多くありましたが、それ以上に仲間が支えてくれた事が私には大きかったです。全国大会に出場した時は自分でも驚くほど積極的に声をかけ合い充実した試合をすることができました。練習の甲斐もありとてもいい結果を残すことができました。私にとって試合の1点1点が宝物です。

宍道高校に入学して、どこの高校に通うかが問題ではなく、どんな学校生活を送ることができたかが問題なのだと知ることができました。この学校を選んで正解だったかということはまだ分かりません。卒業式の日に笑って卒業することができたならそれは正解なのかもしれません。

私は図書館の補助スタッフとして活動しています。図書館内の飾り付けや本の選書など気持ちよく利用して貰えるような取り組みをしています。自分が沢山の人の世話になった分、自分も何か役に立ちたいと思いつつ活動しています。

私は将来美容師になりたいと考えています。髪を切ることはその人の人生の1コマに寄り添うことだと思います。私はお客様一人一人と向き合い、悩みや相談に乗ることでその人の人生の1コマに寄り添えるような美容師になりたいと思いつきました。宍道高校に入学していなかったら夢や希望を持つことさえできなかったかもしれません。そんな私を変えてくれた宍道高校を私は誇りに思います。

それは、
新しい感動と価値を創りつづけること

The Best Solution

柏村印刷株式会社
KASHIMURA CO., LTD.

本社/〒697-0034 島根県浜田市相生町3889 ☎(0855)23-2040
松江支店/〒690-0048 島根県松江市西嫁島1丁目5番17号 ☎(0852)21-0783
益田支店 | 出雲支店 | 松江支店 | 広島支店 | 東京支店 | 大阪支店 | 石見営業所 | 大田営業所 | 江津出張所

有限会社 高浜印刷

〒690-0133 島根県松江市東長江町902-57
TEL.0852-36-9100 FAX.0852-36-5775
E-mail: info@takahama.jp

高浜印刷は島根県サノオマジックを応援しています。

お客様の期待に品質で応えます

本社・斐川工場
品質マネジメントシステム
ISO9001:2008
環境マネジメントシステム
ISO14001:2004
JISQ15001
プライバシーマーク
森林認証制度
FSC®COC

株式会社 島根県農協印刷

本社 ● 松江市浜乃木2丁目10-52 TEL.(0852)21-3476 FAX.(0852)21-3866
斐川工場 ● 出雲市斐川町坂田564 TEL.(0853)63-3476 FAX.(0853)63-3855

印刷の情報は何でも提供いたします

明和印刷有限会社

〒690-0822 松江市下東川津町61-5
Tel.0852-22-3196 Fax.0852-22-3306
E-mail:meiwa@ms1.megaegg.ne.jp



平成 26 年度「しまね家庭の日」・「地域力向上」モデル活動支援事業

県民会議では「しまね家庭の日」の普及や子ども・大人のモラル向上を目的とし、各地域で取り組まれている事業をモデル活動として支援しています。平成26年度は次の9団体の事業に対して補助金を交付しました。

事業名	申請団体名	事業内容	補助金交付額(円)
JC キャンプ 2014 「Go!Go! スマイルキッズ」	松江市青少年育成連絡協議会 (（公社）松江青年会議所)	市内の小学生を対象に自然とふれあうキャンプを行う。竹で箸・コップ・絵馬・つりざお等を作り、テント設営、食事の準備等を行い自然の中で生活する。	100,000
放課後・振替休日の子どもの支援(交流)事業	江津市青少年健全育成協議会 (有福温泉子ども会)	夏休みや「しまね家庭の日」等において、親学を取り入れ、子どもに主体性を持たせた七夕会やクリスマス会等を地域行事に併せて行う。	98,000
しまね青少年育成モデル活動支援事業	江津市青少年健全育成協議会 (敬川子ども会)	「しまね家庭の日」に地域の大人と子ども達がスキー教室を通してコミュニケーションを図る。	100,000
危険箇所の点検と安全マップの作成	浜田警察署 (島根県立大学同好会「SCOT」)	平成21年の県立大学女子学生の痛ましい事件を機に、夜に徒歩でパトロールを行って得た情報を安全マップ等にまとめ、ホームページ上で公開する。	55,858
夏休み子供リーダー塾	浜田青少年健全育成推進会議 (久佐公民館)	県立大学生と地域住民、子ども達でサバイバル風のキャンプを行い、コミュニケーション能力の向上を図り、県立大学生からリーダーとしての自覚やノウハウを教わる。	100,000
「しまね家庭の日」・「地域力向上」モデル活動支援事業	安来市青少年育成連絡協議会 (地域の子どもの育てる会)	親子で中海でのハゼ釣りや地域のそば打ち体験、ケーキ作り等を通して、地域の方との世代間交流を行う。	90,000
しまね青少年育成モデル活動支援事業	青少年育成奥出雲町民会議 (阿井地区福祉振興協議会)	外部講師を招いて、地域住民が一体となり、インターネットやスマホ等のメディアについて、トラブル等の恐ろしさや上手な使い方(ルール作り)を学ぶ。	66,866
おうちの人にごちそうしよう	出雲市青少年育成市民会議 (四絡コミュニティセンター)	シェフの山口雄三さんを講師に招き、親子での調理実習や試食を行いながら、食育についての講演を聴講する。	81,600
ふるさと久多美再発見の旅	出雲市青少年育成市民会議 (久多美地区青少年育成協議会)	久多見地区にまつわる神社等を訪れて、歴史について勉強する。松江歴史館の職員や地域の語り部の講話を聴き、知識を高める。	97,560

「危険箇所の点検と安全マップ(子ども110番の家マップ)の作成」

■SCOTについて

5年前の県立大学生の痛ましい事件をきっかけとし、浜田市を犯罪のない街にしたいという強い想いのもとに、結成されたサークルです。

島根県立大学防犯サークル

「SCOT」の取り組みをご紹介します♪

■SCOTの活動内容

毎週金曜日に浜田警察署の少年補導委員らと共に、浜田市の三階小学校周辺の防犯パトロールをしています。その他、サイバーボランティア、少年警察ボランティアなどの警察関係のボランティアにも積極的に参加しています。

■「危険箇所の点検と安全マップ(子ども110番の家マップ)の作成」

普段パトロールをしている三階小学校周辺は夜間になると街灯が少なく真っ暗になります。この地域の危険箇所の点検や110番の家、防犯カメラ、緊急通報ボタン等の位置確認を行い集約した「子ども110番の家マップ」を作成しました。このマップは亡くなられた県立大学生への追悼の意を込めて10月に行われた「はまだ灯2014」の開催に併せ、三階小学校に寄贈されました。



市町村民会議活性化セミナーを開催しました!!

「地域力を生かした青少年活動の活性化」をテーマに、地域社会の持つ力を生かしながら青少年活動や青少年育成活動に積極的に取り組んでいる2つの団体の事例発表をもとに参加者間の意見交換等を行いました。

<事例発表団体>

- ・宍道ジュニアリーダーズクラブ
- ・島根県立大学防犯サークルSCOT

宍道ジュニアリーダーズクラブを紹介します♪



【東部会場】平成26年11月21日(金) 松江合同庁舎
【西部会場】平成26年11月25日(金) 浜田合同庁舎

平成24年8月に、宍道中学校の生徒を中心に結成され、クラブ員自身が企画・運営できるクラブです。青少年の自立、社会参加の促進、地域への愛着や生きる力を身につけ将来の地域リーダーとして育てることを目的として活動しています。

のびのびしまねっこ育成セミナー

(雲南市青少年育成協議会、浜田青少年健全育成推進会議との共催)

いじめや虐待をはじめとするあらゆる暴力から子どもたちを守るために、大人ができる支援について学ぶための研修を行いました。「島根CAP」と「はまだCAP」を講師に迎え、CAPの大人ワークショップを開催しました。CAPとは、Child(子ども) Assault(暴力) Prevention(防止)の略で、すべての子どもたちがあらゆる暴力から自分を守るための人権教育プログラムです。研修では、暴力にはどのようなものがあるのか?参加者から意見を出してもらい、子どもがなぜ暴力を受けやすいのか考え、対処する方法を考えました。

その後、子ども向けワークショップでのいじめを想定したロールプレイを見させていただき、被害にあった子どもの話の聴き方など、信頼できる大人になるための視点を学びました。

【東部会場】平成26年12月3日(水) 雲南市 三刀屋交流センター
【西部会場】平成26年12月16日(火) 浜田市 いわみーる



青少年育成関係者総合研修会

子ども・若者支援に関わる方や関心のある方が集い、青少年育成関係者総合研修会が行われました。「子どもの心が開くとき」をテーマに、パネルディスカッション、ティータイム、グループワークの3部構成により行われ、活発な議論が繰り広げられました。

- 開催期日：平成26年11月16日(日)
- 開催場所：大田市 ゆきみーる
- 主催：島根県青少年育成アドバイザー連絡協議会
- ※県民会議モデル活動支援事業



島根県青少年育成アドバイザー養成講座

今回で第4回目となる、島根県青少年育成アドバイザー養成講座(基礎研修)が開催されました。青少年の現状やアドバイザーの役割、青少年に係わる行政や法律、青少年理解や助言・相談、県民会議や市町村民会議、アドバイザーの活動事例紹介など、講義や演習、ワークショップを通してしっかりと学び合い、とても有意義な時間となりました。

- 開催期日：平成27年1月31日(土)~2月1日(日)
- 開催場所：出雲市 県立青少年の家 サン・レイク
- 主催：島根県青少年育成アドバイザー連絡協議会
- ※県民会議モデル活動支援事業



第13回

ことのは 大賞決定



「ことのは」とは…

子育てや子ども、家族に関する楽しさやうれしさ、感動などを、きらりと光るひとことでも表した言葉のことです。

今年度は、全国から3,936通の応募がありました。

県民会議では県青少年家庭課少子化対策推進室が行う「ことのは大賞」事業を共催し、県民会議会長賞を授与しています。

■県民会議会長賞

- ・一般の部 「バイト先 息子の敬語に 泣かされる」
(千葉県 梶 政幸 さん)
- ・こっころの部 「姉上京 急に関東 近くなる」
(江津市立高角小学校6年 小中 瞳 さん)

知事と語ろう！高校生フォーラム

江津・浜田市内の高校生や関係者など約700名が参加し、「知事と語ろう！高校生フォーラム」を開催しました。学校で学んだことや地域活性化への取り組みなどについての発表や、「知事と語ろう！学び育った地域の未来を考える」というテーマで、知事と6名の高校生パネリストによるディスカッションが行われました。知事は、「今回のフォーラムに向けて把握した地域の実態や課題などについて、自分たちはどう解決していくのかということをも今後考え続けてほしい。」と高校生に対する期待を寄せました。

- 開催期日：平成27年2月6日（金）
- 開催場所：浜田市 石央文化ホール
- 主催：青少年育成島根県民会議 公立高等学校長協会 私立高等学校長会



HPを新しくしました!!

平成26年度からホームページを新しくしました。随時情報を更新していますので、ぜひご覧下さい。

■主なメニュー

- ①組織の概要・活動方針・事業内容…県民会議の概要や活動方針、事業内容等の紹介
- ②青少年相談窓口…各種相談窓口の紹介
- ③青少年育成支援・助成…活動への支援、助成の申込や紹介
- ④研修・講座・セミナー…研修や講座等の開催についてのお知らせ、報告
- ⑤啓発活動…啓発活動のお知らせ、報告
- ⑥会員・賛助会員募集…入会申込フォーム
- ⑦NEWS…最新情報のページ
- ⑧スタッフブログ…気まぐれ更新中!!

■ホームページアドレス

<http://www.shimane-youth.gr.jp>

青少年育成島根県民会議

検索



Facebookページを開設しました!!

平成26年度からFacebookページを開設しました。ホームページの情報よりも更にリアルタイムに情報を更新しています。

Facebookをやっておられる方はぜひ「いいね!」をクリックして、県民会議の情報を皆さんに広めてください!

Facebook 青少年育成島根県民会議

検索

会員募集

青少年健全育成活動にあなたのご協力をお願いします!!

青少年育成島根県民会議では、次世代を担う青少年を育てる運動を広げるために、県民総ぐるみの青少年健全育成活動を展開しています。この活動は全て会員・賛助会員のみならず、会費により運営されています。ぜひとも会員・賛助会員としてのご支援、ご協力をお願い致します。

■会員

青少年育成活動を支援し、推進していただける団体・企業・個人の方
年会費 5,000円（一口以上）

■賛助会員

青少年育成活動に関心はあるが、参加できる機会が少ないため、資金面で支援をいただける団体・企業・個人の方
年会費・団体・企業：5,000円（一口以上）
・個人：1,000円（一口以上）

申込先

青少年育成島根県民会議（島根県庁青少年家庭課内）
TEL：(0852)-22-6255
FAX：(0852)-22-6045
E-mail：nobinobi@shimane-youth.gr.jp

青少年育成島根県民会議

検索